

## 考查項目別運用表

〔記入方法〕 該当欄が□の項目は評価該当項目として1を入れることを原則とし、□の項目は該当する場合に1を入れ評価するものとする。

(營繕・監督員用)

考查項目	細別	該当	評価	a	b	c	d	e
				優れている。	良好である。	適切である。	やや不適切である。	不適切である。
1. 施工体制	I . 施工体制一般			「評価対象項目」			評価	
				<input type="checkbox"/> 作業の分担の範囲が、下請業者を含め、書面に明確に記載されている。			<input type="checkbox"/>	施工体制一般に関して、工事監督員から文書による改善指示を行った。
				<input type="checkbox"/> 品質管理体制が、書面に適切に記載されている。				
				<input type="checkbox"/> 安全管理体制が、書面に適切に記載されている。				
				<input type="checkbox"/> 現場の施工体制（品質管理、安全管理を含む）が、書面と一致している。				
				<input type="checkbox"/> 工事規模に応じた人員、機械配置がなされ施工している。				
				<input type="checkbox"/> 工事かげの登録が、工事監督員の確認を受けた上で、契約後10日以内に行われている。（5百万円以上）				
				<input type="checkbox"/> 建設業許可標、施工体系図、工事標識等、法令その他必要な標識を公衆の見やすい場所に掲示されている。				
				<input type="checkbox"/> 建設業退職金共済制度（建退共）の趣旨を下請業者等に説明するとともに、証紙の購入が適切に行われ、配布が受け払い簿等により適切に把握されている。				
				<input type="checkbox"/> 元請業者が、下請業者の施工結果を十分に検査している。				
				<input type="checkbox"/> 現場における施工体制に対し、本支店等による十分な支援体制を整え実施している。				
				<input type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストのうち、施工体制一般について指示事項がない。 または指示事項に対する改善が速やかに実施されている。				
				<input type="checkbox"/> その他（理由： )				
				該当項目の内達成項目が 90 %以上 · · · · · a				
				該当項目の内達成項目が 80 %以上～90 %未満 · · · b				
				該当項目の内達成項目が 60 %以上～80 %未満 · · · c				
				該当項目の内達成項目が 60 %未満 · · · · · d				
				※評価対象項目が 2 項目以下の場合は c 評価とする。				
			評価率					
			評定					
			点数					

## 様式－2 K②（營繕用）

考査項目別運用表

[記入方法] 該当欄が□の項目は評価該当項目として1を入れることを原則とし、□の項目は該当する場合に1を入れ評価するものとする。

(營繕・監督員用)

考査項目	細別	該当	評価	a	b	c	d	e
				優れている。	良好である。	適切である。	やや不適切である。	不適切である。
1. 施工体制 II. 配置技術者 (現場代理人等)				「評価対象項目」			評価	評価
				<input type="checkbox"/> 現場代理人として、工事全体の把握ができている。				
				<input type="checkbox"/> 現場代理人として、工事監督員への報告、協議等を書面で行っている。				
				<input type="checkbox"/> 契約書、設計図書等を理解し、現場に反映して工事を行っている。				
				<input type="checkbox"/> 工事請負契約款第18条（条件変更等）第1項（以下、「契約款第18条」という。）に基づく設計図書の照査を行っている。				
				<input type="checkbox"/> 書類及び資料が適切に整理されている。				
				<input type="checkbox"/> 作業環境、気象、地質条件等の把握及び対応に努めている。				
				<input type="checkbox"/> 工事に必要な専門技術者を選任し、配置している。				
				<input type="checkbox"/> 作業に必要な作業主任者を選任し、配置している。				
				<input type="checkbox"/> 主任（監理）技術者として技術的判断に優れ、良好な施工に努めている。				
				<input type="checkbox"/> 施工体制、施工状況を把握し、下請け、部下等をよく指導している。				
				<input type="checkbox"/> 施工等に伴う提案又は工夫をもって工事を進めている。				
				<input type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストのうち、配置技術者について指示事項がない。または指示事項に対する改善が速やかに実施されている。				
				<input type="checkbox"/> その他（理由： )				
				該当項目の内達成項目が90%以上・・・・・・・a				
				該当項目の内達成項目が80%以上～90%未満・・・b				
				該当項目の内達成項目が60%以上～80%未満・・・c				
				該当項目の内達成項目が60%未満・・・・d				
				※評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。				
			評価率					
			評定					
			点数					

## 考査項目別運用表

〔記入方法〕 該当欄が□の項目は評価該当項目として1を入れることを原則とし、□の項目は該当する場合に1を入れ評価するものとする。

(營繕・監督員用)

考査項目	細別	該当	評価	a	b	c	d	e
				優れている。	良好である。	適切である。	やや不適切である。	不適切である。
2. 施工状況	I . 施工管理			「評価対象項目」			評価	評価
				□ 契約約款第18条に基づく設計図書の照査結果について、協議を行っている。			□ 施工管理に関して、工事監督員から文書による改善指示を行った。	□ 施工管理に関して、工事監督員からの文書による改善指示に従わなかつた。
				□ 施工計画書が、工事着手前（計画内容に変更が生じた場合を含む）に提出されている。				
				□ 施工計画書が、設計図書及び現場条件を反映した内容となっている。				
				□ 施工計画書に、出来形・品質確保のための記載がある。				
				□ 施工計画書に基づき、日常の出来形・品質の管理を適切に行っている。				
				□ 施工図作成にあたり、関連工事と遅滞なく、調整が十分に図られている。				
				□ 工事打合せ書等の工事記録の整備が、適時に行われている。				
				□ 施工計画書の記載内容と現場施工方法が、一致している。				
				□ 一工程の施工の検査・確認の報告が、適時に行われている。				
				□ 現場内での整理整頓が、日常的に行われている。				
				□ 使用する建築材料（以下「材料」という。）・設備機材（以下「機材」という。）の調達の計画及び搬入後の管理が適切である。				
				□ 社内検査が計画的に行われている。				
				□ 独自のチェックリスト等の管理基準により、管理されている。				
				□ 低騒音、低振動及び排出ガス対策型の建設機械及び車両を使用している。				
				□ 建設廃棄物の処分及び建設副産物のリサイクルへの取り組みが、適切に行われている。				
				□ 「施工プロセス」のチェックリストのうち、施工管理について指示事項がない。または指示事項に対する改善が速やかに実施されている。				
				□ その他（理由： ）				
				該当項目の内達成項目が90%以上・・・・・・・a				
				該当項目の内達成項目が80%以上～90%未満・・・b				
				該当項目の内達成項目が60%以上～80%未満・・・c				
				該当項目の内達成項目が60%未満・・・・d				
				※評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。				
		評価率						
		評定						
		点数						

## 様式－2 K④（営繕用）

## 考查項目別運用表

[記入方法] 該当欄が□の項目は評価該当項目として1を入れることを原則とし、□の項目は該当する場合に1を入れ評価するものとする。

(営繕・監督員用)

考查項目	細別	該当	評価	a	b	c	d	e
				優れている。	良好である。	適切である。	やや不適切である。	不適切である。
2. 施工状況	II. 工程管理			「評価対象項目」			評価	評価
				<input type="checkbox"/> 実施工工程表が工事着手前に提出され、関連工事との調整も適切に行っている。			<input type="checkbox"/> 工程管理に関して、工事監督員から文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 工程管理に関して、工事監督員からの文書による改善指示に従わなかった。
				<input type="checkbox"/> 現場での工程管理を詳細工程表やパソコン等を用いて、日常的に把握している。				
				<input type="checkbox"/> 工程のフォローアップを実施し、請負者の責により関連工事及び入居官署等に対し、影響を及ぼす工程の遅れがない。				
				<input type="checkbox"/> 現場または施工条件の変更への対応が積極的で、処理が早い。				
				<input type="checkbox"/> 工程に関する各種制約等があるにもかかわらず、工期内にスムーズに作業を行っている。				
				<input type="checkbox"/> 請負者の責による夜間や休日の作業がない。				
				<input type="checkbox"/> 休日・代休の確保を行っている。				
				<input type="checkbox"/> 近隣住民（入居官署等を含む）との調整を積極的に行い、円滑な工事進捗を行っている。				
				<input type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストのうち、工程管理について指示事項がない。または指示事項に対する改善が速やかに実施されている。				
				<input type="checkbox"/> その他（理由： ）				
				該当項目の内達成項目が 90 %以上・・・・・・・ a				
				該当項目の内達成項目が 80 %以上～90 %未満・・・ b				
		評価率		該当項目の内達成項目が 60 %以上～80 %未満・・・ c				
		評定		該当項目の内達成項目が 60 %未満・・・・・・・ d				
		点数		※評価対象項目が 2 項目以下の場合は c 評価とする。				

## 様式－2 K⑤（營繕用）

考査項目別運用表

〔記入方法〕 該当欄が□の項目は評価該当項目として1を入れることを原則とし、□の項目は該当する場合に1を入れ評価するものとする。

(營繕・監督員用)

考査項目	細別	該当	評価	a	b	c	d	e	
				優れている。	良好である。	適切である。	やや不適切である。	不適切である。	
2. 施工状況	III. 安全対策			「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 災害防止（工事安全）協議会等を設置し、1回／月以上活動し、記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 店社パトロールを1回／月以上実施し、記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 各種安全パトロールで指摘を受けた事項について、速やかに改善を図り、かつ関係者には正指示している。 <input type="checkbox"/> 安全教育・安全訓練等を適時適切に実施し、記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 安全巡視、TBM、KY等を実施し、記録を整備している。 <input type="checkbox"/> 新規入場者教育を実施し、実施内容に現場の特性が反映され、記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 現場の各工程において適時適切に、安全管理の措置をしている。 <input type="checkbox"/> 重機操作に際して、誘導員配置や重機と人の行動範囲の分離措置がなされている。 <input type="checkbox"/> 山留め等について、設置後の点検及び管理がチェックリスト等を用いて実施されている。 <input type="checkbox"/> 仮設工事において、設置完了時や使用中の点検及び管理がチェックリスト等を用いて実施されている。 <input type="checkbox"/> 使用機械、工具等の点検整備等がなされ、十分に管理されている。 <input type="checkbox"/> 工事現場における保安設備等の設置・管理が適切であり、よく整備されている。 <input type="checkbox"/> 過積載防止に十分に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 「施工アセス」のチェックリストのうち、安全対策について指示事項がない。または指示事項に対する改善が速やかに実施されている。 <input type="checkbox"/> その他（理由： ）	評価	<input type="checkbox"/> 安全対策に関して、工事監督員から文書による改善指示を行った。	評価	上記該当事項があれば … d	上記該当事項があれば … e
				該当項目の内達成項目が90%以上・・・・・・・ a 該当項目の内達成項目が80%以上～90%未満・・・・ b 該当項目の内達成項目が60%以上～80%未満・・・・ c 該当項目の内達成項目が60%未満・・・・・・・ d ※評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。		<input type="checkbox"/> 安全対策に関して、法令遵守の措置内容に該当する場合。	上記該当事項があれば … c ※評定がdの場合は、dを優先する。		
		評価率							
		評定							
		点数							

## 考查項目別運用表

[記入方法] 該当欄が□の項目は評価該当項目として1を入れることを原則とし、□の項目は該当する場合に1を入れ評価するものとする。

(當繕・監督員用)

考查項目	細別	該当	評価	a	b	c	d	e
				優れている。	良好である。	適切である。	やや不適切である。	不適切である。
2. 施工状況	IV. 対外関係			「評価対象項目」	<input type="checkbox"/> 工事施工にあたり、関係官公署等の関係機関と協議及び調整を行い、トラブルの発生がない。 <input type="checkbox"/> 工事施工にあたり、近隣住民（入居官署等を含む）と適切に協議及び調整を行っている。 <input type="checkbox"/> 引渡し時に入居官署に対し、保守管理について適切な説明を行っている。 <input type="checkbox"/> 工事の目的及び内容を、工事看板などにより地域住民や通行者等に分かりやすく周知している。 <input type="checkbox"/> 近隣住民（入居官署等を含む）対策を実施し、苦情がない。または苦情に対して適切な対応を行い、以後のトラブルがない。 <input type="checkbox"/> 現場のイメージアップに、取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 「施工アセス」のチェックリストのうち、対外関係について指示事項がない。または指示事項に対する改善が速やかに実施されている。 <input type="checkbox"/> その他（理由： ）	<input type="checkbox"/> 対外関係に関して、 <input type="checkbox"/> 工事監督員から文書による改善指示を行った。	上記該当事項があれば … d	上記該当事項があれば … e
				該当項目の内達成項目が 90 %以上 · · · · · a				
				該当項目の内達成項目が 80 %以上～90 %未満 · · · b				
				該当項目の内達成項目が 60 %以上～80 %未満 · · · c				
				該当項目の内達成項目が 60 %未満 · · · · · d				
				※評価対象項目が 2 項目以下の場合は c 評価とする。				
			評価率					
			評定					
			点数					

## 様式－2 A①（営繕用）

## 考查項目別運用表

[記入方法] 該当欄が□の項目は評価該当項目として1を入れることを原則とし、□の項目は該当する場合に1を入れ評価するものとする。

(営繕・監督員用)

考查項目	細別	該当	評価	a	b	c	d	e
				優れている。	良好である。	適切である。	やや不適切である。	不適切である。
3. 出来形及び出来ばえ	I. 出来形			「評価対象項目」			評価	
				<input type="checkbox"/> 承諾図等が、設計図書を満足している。			<input type="checkbox"/>	出来形の管理に関して、工事監督員から文書による改善指示を行った。
				<input type="checkbox"/> 施工図等が、設計図書を満足している。				
				<input type="checkbox"/> 現場における出来形が設計図書を満足し、適切な施工である。				
				<input type="checkbox"/> 施工計画書等で定めた出来形の管理基準に基づき、管理している。				
				<input type="checkbox"/> 出来形の管理記録が適切にまとめられており、結果が良好である。				
				<input type="checkbox"/> 出来形の管理方法を工夫している。				
				<input type="checkbox"/> 解体又は撤去工事の場合、撤去対象物の範囲等が確認でき、処分が適切である。				
				<input type="checkbox"/> 不可視部分となる出来形が、工事写真、施工記録により確認できる。				
				<input type="checkbox"/> その他 (理由 : )				
				該当項目の内達成項目が 90 %以上 · · · · · a				
				該当項目の内達成項目が 80 %以上～90 %未満 · · b				
				該当項目の内達成項目が 60 %以上～80 %未満 · · c				
				該当項目の内達成項目が 60 %未満 · · · · · d				
		評価率		※評価対象項目が 2 項目以下の場合は c 評価とする。				
		評定						
		点数						

※1. 出来形の対象は「材料、機材」と「施工の完了したもの」であり、工事目的物の形状、寸法、位置、数量並びに管理記録と設計図書を対比することにより評価を行う。

## 考查項目別運用表

[記入方法] 該当欄が■の項目は評価該当項目として1を入れることを原則とし、□の項目は該当する場合に1を入れ評価するものとする。

(建築・監督員用)

a 優れている。	b 良好である。	c 適切である。	d やや不適切である。		e 不適切である。	
			評価		評価	
3. 出来形及び出来ばえ	II. 品質 建築工事	「評価対象項目」				
		□ 材料・製品の品質が、製作図等により確認でき、設計図書を満足している。				
		□ 品質確認記録の内容が、適切である。				
		□ 施工の各段階における完了時の、品質が適切である。				
		□ 軸体工事における施工の品質が、良好である。				
		□ 内外仕上げ工事における施工の品質が、良好である。				
		□ 不可視部分となる品質確認のための工事写真、施工記録等が整備されている。				
		□ その他 (理由 : )				
		該当項目の内達成項目が 90 %以上 · · · · · a				
		該当項目の内達成項目が 80 %以上～90 %未満 · · b				
		該当項目の内達成項目が 60 %以上～80 %未満 · · c				
		該当項目の内達成項目が 60 %未満 · · · · · d				
※評価対象項目が 2 項目以下の場合は c 評価とする。						

※1. 目的物の品質の水準を評価すること。

※2. 品質の対象は「材料、機材」と「施工の完了したもの（システムを含む）」があり、工事目的物の品質及び品質管理に関する各種の記録と設計図書を対比することにより技術的な評価を行う。